

この添付文書は捨てないで必要なときにお読みください。

コンセプトワンステップ®

(販売名:コンセプト ワンステップ®Ⅱ)

ソフトコンタクトレンズ用洗浄・消毒システム

医薬部外品

- ご使用前には、必ずこの添付文書をよく読み、表現や内容でわからないところがあれば必ず眼科医または販売店に相談し、よく確認してからご使用ください。
- 添付文書は大切に保管してください。
- この添付文書に記載された使用方法や注意事項を厳守してください。取扱方法を誤ると重い眼障害やレンズの破損の原因になることがあります。
- 少しでも異常を感じたら直ちに眼科医の診察を受けてください。また、治療せずそれを放置すると重い眼障害につながることもあり、ひどくなると失明につながる場合もあります。
- ソフトコンタクトレンズの取扱いについてはレンズの取扱説明書を読み、その使用方法等を守ってください。

本剤は、ソフトコンタクトレンズ(グループⅠ～グループⅣ)に使用できます。ただし、虹彩付きソフトレンズ(レンズの虹彩部分に着色しているカラーソフトレンズ)には使用できません。レンズを傷めるおそれがあります。

ソフトコンタクトレンズを装着していると、涙液中のタンパク質や脂肪分、カルシウムなどの汚れがレンズに付着します。これらの汚れはそのままにしておくと装着感が悪くなるだけでなく、レンズの視力矯正力を低下させたり、細菌やカビの繁殖にもつながり、眼に炎症を起こしたりする場合があります。したがって、ソフトコンタクトレンズは、装着後のケアが不可欠です。

コンセプトワンステップ®は消毒液と中和錠と一緒に専用ワンステップケースに入れるシンプルなケア用品です。

- ・過酸化水素(H₂O₂)でレンズをしっかりと消毒し、消毒が完了すると、中和錠が徐々に溶けて消毒液を中和します。
- ・しっかりと消毒・中和するので、レンズをいつも清潔に保ちます。
- ・うるおい処方。だから快適な装着感が続きます。

中面も
ご覧ください

使用方法

レンズを取扱う前には、必ず石けんなどで手を洗い、よくすすぎ、乾かしてください。
本剤を使用する際には、必ず専用ワンステップケース(以下、「専用ケース」)を使用してください。

消毒液



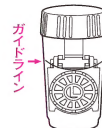
過酸化水素(H₂O₂)の働きによりレンズを消毒します。

中和錠



消毒液に含まれる過酸化水素を中和し、眼に対する刺激をなくします。

専用ワンステップケース



必ずこの専用ケースを使用してください。また、本剤以外の消毒剤では使用しないでください。

コンセプト®すすぎ液(別売り)



レンズのこすり洗い、すすぎにはコンセプト®すすぎ液をご使用ください。



レンズ消毒前に、コンセプト®すすぎ液(別売)によるこすり洗いをおすすめします。レンズの付着菌をより減らすことができます。
コンセプトワンステップ®消毒液では絶対にこすり洗いをしないでください。



① レンズをセットする

眼からレンズをはずし、左右のバスケットに入れます。
右眼：R(白色)
左眼：L(青色)



② 消毒液を入れる

専用ケースのガイドラインまで消毒液を満たします。

ガイドライン
消毒液はこのラインまで入れたらストップ



③ 中和錠を1錠入れる



④ フタを締めて3回ゆっくり振る

バスケットに入れたレンズを液に浸し、しっかりとフタを締めます。
専用ケースを逆さまにし、ゆっくり元に戻す操作を3回繰り返します。



⑤ 6時間以上放置

錠剤が溶けて、徐々に専用ケース内の液がうすいピンク色になります。
そのまま6時間以上放置します。



⑥ 装着前に3回ゆっくり振る

6時間以上放置した上で、専用ケース内の液がうすいピンク色になっている(=中和が行われている)ことを確認してください。
専用ケースを逆さまにし、ゆっくり元に戻す操作を3回繰り返します。使用後の専用ケースは空にして、流水でよく洗った後、自然乾燥してください。



レンズ装着前に、コンセプト®すすぎ液(別売)ですすいでから装着することで、レンズをより快適に装着できます。
コンセプトワンステップ®消毒液では絶対にすすがないでください。

裏面をご覧ください。

使用上の注意

守らなければならないこと

1. この添付文書に記載された使用方法や注意事項を厳守すること。
2. レンズを取扱う前には、必ず石けんなどで手を洗い、よくすすぐこと。
3. 消毒の際は、中和錠を必ず1錠入れて、6時間以上放置すること。また、消毒液は専用ケース中央部のガイドラインまで入れること。消毒液が多すぎたり少なすぎたりすると、眼に刺激が生じることがあります。
4. 装着前に必ずレンズを浸している薬液がうすいピンク色になっていることを確認すること。もし、薬液が無色の場合には、中和錠を入れ忘れていたため、消毒・中和を最初からやり直すこと。この着色は消毒液の中和の進行をお知らせするもので、中和が完了したことを示すものではありません。必ず中和時間(6時間以上)を守ること。
5. 薬液が無色のまま(中和せずに)レンズを装着した場合には、すぐにレンズをはずし、大量の流水またはぬるま湯で眼を洗い、直ちに眼科医の診療を受けること。
6. 消毒液と中和錠は必ず指定の組み合わせで使用すること。
7. 装着前にレンズを確認すること。中和錠の溶け残り等がレンズに付着している場合、「コンセプト®すすぎ液」でこするように洗って、取り除いた後、装着すること。この溶け残りは中和錠をコーティングしている成分で、残っていた場合でも中和時間(6時間以上)を守っていれば、中和は完了しています。
8. 消毒・中和後の専用ケース内にレンズを7日以上保存しないこと。
9. 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること。
10. 目に異常を感じなくても、**眼科医**による定期検査を受けること。

してはいけないこと

1. 本剤は、ソフトコンタクトレンズ(グループⅠ～グループⅣ)に使用できます。ただし、虹彩付きソフトレンズ(レンズの虹彩部分に着色しているカラーソフトレンズ)には使用できません。レンズを傷めるおそれがあります。
2. 本剤はソフトコンタクトレンズの消毒にのみ使用し、飲まないこと。
3. 消毒液は直接眼に入れないこと。誤って眼に入った場合には、すぐに大量の流水またはぬるま湯で眼を洗い、眼科医の診療を受けること。
4. 消毒液の容器の先がコンタクトレンズや指先等に触れると、細菌等のため、薬液が汚染または混濁することがあるため、注意すること。また、混濁したものは使用しないこと。
5. 中和錠が割れていたり、変色していた場合は使用しないこと。中和錠を消毒液に入れた直後に、中和錠が急激に発泡する場合には十分な消毒が行われていない可能性があるため薬液はすべて捨てて、消毒・中和を最初からやり直すこと。
6. 本剤は煮沸消毒に使用しないこと。本剤の消毒液、中和錠と他の消毒剤を混ぜたり、組み合わせで使用しないこと。
7. 一度使用した薬液は、再使用しないこと。
8. 使用期限を過ぎた製品は、使用しないこと。

相談すること

1. 次の人は使用前に**眼科医**に相談すること。
 - 今までに眼のアレルギー症状(例えば、眼の充血、かゆみ、はれ、発疹、発赤等)を起こしたことがある人。
 - 眼科医の治療を受けている人。
2. 本剤を使用したソフトコンタクトレンズを装着中、または装着後に、炎症、かわき眼、疼痛、かゆみ、流涙、眼のかすみ、眼の充血等の異常を感じた場合には直ちにレンズをはずし、**眼科医**に相談すること。そのまま装着し続けると、感染症や角膜潰瘍などの重い眼障害につながる場合があります。

効能又は効果

ソフトコンタクトレンズ(グループⅠ～グループⅣ)の消毒

用法及び用量

消毒液と中和錠を組み合わせで使用します。

1. 消毒液を専用ケースの決められた線まで満たし、中和錠を1錠入れます。
2. コンタクトレンズを入れ、蓋を締めます。
3. 専用ケースを逆さまにしてから元に戻す操作を3回繰り返した後、そのまま6時間以上放置します。

成分

〔消毒液〕 過酸化水素3.0w/v%、pH調整剤

〔中和錠〕 1錠中カタラーゼ4300単位、等張化剤、緩衝剤、滑沢剤、着色剤、コーティング剤

保管及び取扱い上の注意

1. 小児の手の届かない所に保管してください。
2. 使用に際しては、直射日光の当たる場所や、高温下または低温下での使用を避け、常温で使用してください。なお、使用後は、消毒液のキャップをしっかりと締めて、中和錠とともに、直射日光を避け、なるべく湿気の少ない涼しい所で保管してください。
3. 誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れかえないでください。
4. 本剤を使用する際には、専用ケースを使用してください。また、専用ケースは本剤以外の消毒剤には使用しないでください。
5. 容器を開封したら、すみやかに使用してください。

専用ケースの取扱いに関する注意

1. レンズを取り出した後の専用ケースは、毎回、空にして、専用ケースの内側まで流水でよく洗った後、自然乾燥してください。また、専用ケースフタ部の膜を傷める可能性がありますので、洗剤は使用しないでください。
2. 長期間の使用により、汚れ等の蓄積による細菌等の繁殖をまねくことがありますので、専用ケースは少なくとも**6カ月に一度**は交換してください。その期間内であっても、汚れや劣化が認められる場合には、新しい専用ケースに交換してください。
3. 専用ケースから液がもれる場合がありますので、専用ケースの持ち運びは避けてください。

ソフトコンタクトレンズのタンパク除去



コンセプトワンステップ®による洗浄・消毒に加え、レンズに付着するタンパクの除去には、「コンセプト®酵素クリーナー」の使用が必要になります。タンパク除去剤の使用頻度につきましては、ご使用のコンタクトレンズの取扱説明書の指示または、眼科医の指導に従ってください。目安として週に1回のご使用をおすすめします。

製造販売元：エイエムオー・ジャパン 株式会社

東京都港区虎ノ門5-13-1

お客様フリーダイヤル ☎0120-525-011(土日祝日除く9:00～17:30)

http://www.amo-inc.jp/eyecare/

AM70312JA11K

輸入品

Abbott



コンセプトワンステップ レンズケアで大切なこと ～気をつけましょう～

しっかり消毒・しっかり中和！

レンズケア前

- ・レンズを取扱う前には、必ず石けんなどで手を洗い、よくすすぎ、乾かしてください。
- ・本剤を使用する際には、必ず専用ワンステップケース（以下、「専用ケース」）を使用してください。



レンズ消毒前に、コンセプト®すすぎ液（別売）によるこすり洗いをおすすめします。レンズの付着菌をより減らすことができます。
コンセプト ワンステップ® 消毒液では絶対にこすり洗いをしないでください。



必ず手を洗いましょう



必ず石けんなどで手を洗い、よくすすぎます。清潔なタオル（毛羽立たない素材）などで拭いて十分に乾かします。

ケアのポイント！ ケア前に、必要なものをそろえる！



中和錠

専用ワンステップケース



絶対に消毒液でこすり洗いをしない
消毒液を眼に入れない



消毒液は非常に強い刺激があり、眼に入ると眼障害を起こす可能性があります。絶対に眼に入れないでください。

レンズケア消毒・中和



① レンズをセットする

眼からレンズをはずし、左右のバスケットに入れます。
右眼：R（白色）
左眼：L（青色）



② 消毒液を入れる

専用ケースのガイドラインまで消毒液を満たします。

ガイドライン
消毒液はこのラインまで入れたらストップ



③ 中和錠を1錠入れる

ケアのポイント！



④ フタを締めて3回ゆっくり振る

バスケットに入れたレンズを液に浸し、しっかりフタを締めます。専用ケースを逆さまにし、ゆっくり元に戻す操作を3回繰り返します。



⑤ 6時間以上放置

ケアのポイント！

錠剤が溶けて、徐々に専用ケース内の液がうすいピンク色になります。そのまま6時間以上放置します。



⑥ 装用前に3回ゆっくり振る

ケアのポイント！

6時間以上放置した上で、専用ケース内の液がうすいピンク色になっている（＝中和が行われている）ことを確認してください。専用ケースを逆さまにし、ゆっくり元に戻す操作を3回繰り返します。



消毒液と中和錠
必ず組み合わせて使用すること
中和錠を1錠入れたか
確認すること



本製品の消毒液と中和錠を必ず組み合わせて使用してください。この組み合わせ以外では使用しないでください。



中和錠による中和は必ず行ってください。また、割れたり変色している中和錠は使用しないでください。



必ず6時間以上放置してください。

液がピンク色になって
いるか確認すること



装用前に必ずレンズを浸している薬液がうすいピンク色になっていることを確認してください。もし、薬液が無色の場合には、中和錠を入れ忘れていたため、消毒・中和を最初からやり直してください。この着色は消毒液の中和の進行をお知らせするもので、中和が完了したことを示すものではありません。

容器の先に
触れないこと



容器の先がコンタクトレンズや指先等に触れると、細菌等のため、薬液が汚染または混濁することがあるため、注意してください。また、混濁したものは使用しないでください。

使用後にはキャップを
しっかり締めること



ボトル内の汚染を防ぎ、消毒効果を保つため、使用後はボトルのキャップをしっかり締めてください。

装用

- ・レンズ装用前にも、手を洗い清潔にしましょう。



レンズ装用前に、コンセプト®すすぎ液（別売）ですすいでから装用することで、レンズをより快適に装用できます。
コンセプト ワンステップ® 消毒液では絶対にすすがないでください。



絶対に消毒液で
レンズをすすがない
消毒液を眼に入れない



消毒液は非常に強い刺激があり、眼に入ると眼障害を起こす可能性があります。絶対に眼に入れないでください。

※消毒・中和後の専用ケース内にレンズを7日以上保存しないでください。

レンズケア後

- ・使用後の専用ケースを清潔にしましょう。空にして、流水でよく洗った後、自然乾燥してください。
- ・専用ケースは少なくとも6カ月に一度は交換してください。



ケースも洗う
&自然乾燥



定期交換

専用ケースは
いつも清潔に



使用後の専用ケースは空にして、流水でよく洗った後、自然乾燥してください。専用ケースに付いた細菌や汚れがレンズに付着してしまう恐れがあります。また、中和成分が専用ケース内に残っていると十分な消毒効果が得られない場合があります。

専用ケースは定期的に
交換しましょう



長期間の使用により、汚れ等の蓄積による細菌等の繁殖をまねくことがありますので、専用ケースは少なくとも6カ月に一度は交換してください。その期間内であっても、汚れや劣化が認められる場合には、新しい専用ケースに交換してください。

その他

- この添付文書は保管して、いつでも読めるようにしておきましょう。
- エイエムオー・ジャパンのコンタクトレンズケアサイト "EYE STATION"でも添付文書を見ることができます。また、製品情報、製品のQ&A、使い方動画もご覧いただけます。
<http://www.amo-inc.jp/eyecare/>



×つめかえない



定期検査

液のつめかえ禁止



十分な消毒効果を発揮するには、誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れかえたり、小分けにしたりしないでください。

定期検査を
受けましょう



特に眼に自覚症状がなくても定期的に眼科医による検査を受けましょう。